

最近思うこと

徳島県阿波市在住、BOB 会員歴約 15 年の板東です。「会員だより」の順番ということなので、最近思っていることを書いてみましたが、後半は事業計画、決意表明のようになってしまいました。

2020 年度は、一体何だったのだろうか。コロナコロナであつという間に一年が終わってしまったような気がする。歳のせいでも時がたつのが早くなったのだろうか。鳴門市阿波おどり・納涼花火大会をはじめ計画していたいろんなイベントややろうとしていたことを、ほとんどすべて中止せざるを得なくなってしまった。この一年、特に強く印象に残っているのは、せつせと国・県へ雇用調整助成金や家賃支援給付金、持続化給付金等の申請書を書き給付金の支給を受けたことのみ。久しぶりに総務畑の煩雑な仕事をしたような気がする。2021 年度も各種給付金があるのだろうか。先行き不透明。

年度末になりサッカー J1 リーグが始まった。スポーツに全く関心のなかった私でも広島在勤中は、カープ、サンフレッチェにはいつしか愛着を覚えるようになっていた。町全体及び家族の応援の熱気に飲み込まれていたように思う。地元徳島では、「徳島ヴォルティス」が、7 年ぶりに J1 に復帰し、それを記念してアウェイサポーター限定宿泊割引クーポンや「とくしま周遊クーポン」等の誘致促進策が打ち出されている。中国四国での J1 チームは、「サンフレッチェ広島」と「徳島ヴォルティス」の 2 チームのみ。両チームの試合日程は、下記のとおり。ホームでの観戦を楽しみにしている。アウェイサポーターの来県に期待。

- ・ 05 月 15 日 (土) エディオンスタジアム広島[AWAY]
- ・ 12 月 04 日 (土) 鳴門・大塚スポーツパーク ポカリスエットスタジアム[HOME]

さて、2021 年度の観光需要はどのようになるであろうか。前年度並みに推移するのか、あるいは多少復活してくるのか。言うまでもなく新型コロナウイルスの感染拡大状況次第であるが、地域にとっては、「GoTo トラベルキャンペーン」の再開に大いに期待したいところである。旅行会社、宿泊施設、土産物店、飲食店、観光施設、アクティビティ、交通機関などにとってはカンフル剤となり得る。

一方、7 月 23 日から開催されるオリンピック、パラリンピックは、観客数をどの程度制限するかにもよるが、旅行会社の発営業にとっては多少なりともプラスにはなるであろう。夏場のオリンピック、パラリンピックが無事閉会し、その良いムードを 4 年ぶり第 6 回目となる「四国デスティネーションキャンペーン」(10 月～12 月)に結び付け需要の拡大を図りたいと思っている。また、翌年の 2022 年度には下記の大型キャンペーンが控えている。

この頃には、マスク着用無しで国内旅行、海外旅行、インバウンドの完全復活を願う。

- ・JTB グループキャンペーン「日本の旬 四国」（4月～9月）
- ・瀬戸内国際芸術祭 春（4/14～5/18）、夏（8/5～9/4）、秋（9/29～11/6）
- ・ワールドマスターズゲームズ（5/13～5/29）開催地：関西、徳島県、鳥取県

以 上

記：板東 力

